

スポンサー様

JJSF 全日本選手権 第6・7戦 in 蒲郡

開催日

7月27・28日

開催場所

愛知県 蒲郡市

出場クラス

Pro Ski Open

結果

第6戦 予選：予選落ち

敗者復活戦：1位

決勝：5位

第7戦 予選：3位

決勝：リタイア（電気系のトラブルの為）



第6戦

今シーズンのこれまでのレースでは、土曜日に結果がとても悪く日曜日になると結果が一気に良くなるというものだったので、今回は土曜から良い結果を残して日曜日にしっかりと繋げていこうと考えて参戦しました。

予選ではインコースの一番アウト側からのスタートでした。スタートは出遅れはしなかったものの、内側にいた2艇に先行されてしまいインコースの3位で合流では8位でした。その後何度もチョイスコースで分かれたものの、抜くことができずにそのままの順位でのゴールとなりました。

敗者復活戦でもインコースの2番目の場所からのスタートでした。今回はホールショットを獲得する事ができ、合流ではアウトコースから来た選手に続き2位で通過しました。しかしその後すぐに1位の選手のミス突き1位に浮上しました。そこからはマシンを労わりながら走り、1位でゴールをしました。

決勝ではインコースのアウト側から2番目の場所からのスタートでした。スタートのタイミングは良かったものの、左隣の選手に右前方に押され続けたので1ブイの方向に向かうことができずホールショットの選手からはだいぶ遅れて1ブイを曲がりました。しかし合流までの間にどうにか3艇抜いてインコースの3位まで上がり、合流では7位で通過しました。そこからはチョイスコースなどを使って5位まで上がったものの、そこまでに時間がかかってしまい4位の選手に追いついたところでゴールとなってしまいました。

第7戦

予選ではアウトコースの2番目からのスタートでした。スタートのタイミングは良かったものの、左隣にいた選手の船がとても速く1ブイまでに3艇身以上の差がつかしました。どうにかアウトコースの2番を守り、合流でも2位で通過しました。そこからはあまりにも1位の選手が速いため、離されないようについていくのがやっとでした。最終ラップには1位の選手がミスをしたのでそこで抜くために競り合いましたが、その間に3位の選手に抜かれてしまい3位でのゴールとなってしまいました。

決勝ではアウトコースの3番目からのスタートでした。スタートはタイミング良く出たものの、あまりトップスピードが伸びずに1ブイを5位で通過しました。もう少し順位を上げようと試みたその瞬間に他艇と接触してしまいました。その接触の間にさらに順位が落ちてしまい、合流では14番前後でした。それからは追い上げをしていこうと思っていたものの、接触によって電気系のトラブルが起きてしまいアクセルを握るとエンジンが止まってしまいました。何度エンジンをかけてもアイドルリング以上ではエンジンが止まってしまいました。そして最終的にはエンジンもかからなくなってしまった為、そのままリタイアとなってしまいました。

レースを終えての感想

今回は表彰台にも上がれずに Pro クラスの厳しさを改めて感じたレースでした。しかし今回の結果を招いたのはライダーである自分に問題があったからだと思っています。見に来て下さったスポンサーの皆様には残念な思いをさせてしまったと思います。

最終戦までには自分のライディングに自信をつけ、1周目がどの順位でも上位に上がっていけるように体力・精神力を身につけたいと思います。また、今回の第7戦の結果が悪くなったことにより全日本チャンピオンの可能性はほぼ無くなってしまいました。しかし年間ランキング3位以内に入れる可能性はまだ残っています。その為にも最終戦は全力で頑張ります。

今後とも変わらぬ応援の程宜しくお願い致します!!



Team WPS Japan

Racing Sports Club Meien

#17 小原 聡将